



真龍小便い

【学校の教育目標】
☆心と体をきたえる子
☆美しい心をもつ子
☆考えて行動する子
☆生き生きと学ぶ子

No.6 令和7年8月29日発行

イメージする力 ～第2ステージのはじまり

校長 廣瀬 巧

『葬送のフリーレン』という作品があります。どのくらいの人気があるのかはわかりませんが、私はヒロイック・ファンタジーが好きなものですから、だいぶんお気に入りの作品です。作品には、魔法が登場するのですが、その設定の中に「イメージできないものは魔法にできない」というものがあります。つまり、自分がそれができるイメージできるものはできるし、イメージできないものはそもそも成立しないというものです。いくらファンタジーの世界とはいっても何でもありだと世界観があやふやでいい加減なものになってしまうので、そういう設定も必要なのでしょう。作家というのは本当に素晴らしい想像力の持ち主だと思います。

「魔法はイメージの世界」とはよくいったものですが、このことは現実世界においてもかなり重要な要素であるといえます。例えば算数の文章問題では、場面をイメージできなければ、解決の糸口を見つけるのは困難でしょう。また、大体の答えの予想ができれば、式や計算が合っているかどうかにも気づくことができます。イメージがあいまいな場合、掛け算かな、割り算かなと悩んでとりあえず計算する、というような強硬手段に打って出たり、その問題はパスしたりすることにもつながります。家の方がお仕事や作業をする際も自然とイメージをされていることでしょう。この仕事は、こうやってこうすれば終わるとかこの料理の完成形はこう、といった具合です。

イメージする力はいったいどのように身につくのか改めて考えてみると、経験にほかなりません。では、歳を経れば自然と身についていくのかということそうでもないようです。身近なものをよく観察する、物語を読んで登場人物や場面を頭の中で映像化する、パズルや折り紙をする、運動の動作を思い描きやってみる、音楽を聴いて色や情景を思い浮かべるなど、日常的に「イメージする」をイメージして実践することで、イメージの精度があがるといわれます。

自分の成長についても同じことがいえるのではないのでしょうか。全道大会に出場したいとイメージすれば、練習のしかたも変わってくることでしょう。もちろんイメージしたから必ず実現するというわけにはいかないのは事実です。しかし、漠然と思い描くよりもイメージを強く持った方が功を奏することもあります。この場合のイメージは、よく「目標」という言葉で使われています。夏休みの目標、学習目標、今日のめあて…。この目標を立てる際のイメージもかなり重要で、掲示物や宣誓のためか、自分の願望なのか、実現したいことなのかによって精度も変わってきます。第2ステージから前期終了までにどのような自分になっていたいのか、克服したいことや成長したいことの具体的なイメージをもって目標を決め、達成のために意欲的に生活してくれることを願っています。

夏休み期間中は、暑さばかりではなく、津波警報、大雨などもありました。幸い、大きな事故の連絡もなかったことから、家庭で元気に生活したと察します。また学校生活のリズムに戻ります。ご家庭におかれましては、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

日	曜	9月の主な行事
1	月	児童朝会（美化）霧多布湿原センター見学（2年）生活リズムチェック週間～7日
2	火	短縮日課 水泳教室（3年・1年）
3	水	芸術鑑賞（全学年） 6年生卒業アルバム個人撮影 クラブ②
4	木	短縮日課 水泳教室（5年・2年） 校外学習（コンキリエ・3年）
5	金	短縮日課 1年生給食試食会 参観日（全学年）
6	土	
7	日	
8	月	短縮日課4時間授業（4年生以外の学年。 4年生は5時間授業）小中連携外国語出前 授業（6年）
9	火	短縮日課 水泳教室（1年・6年）
10	水	講話朝会 水泳教室（4年・2年） 牧場見学（1年） 放課後学習
11	木	短縮日課 宿泊研修（5年）
12	金	短縮日課 スクールカウンセラー来校日 太田農協見学（3年）宿泊研修（5年）
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	短縮日課
17	水	水泳教室（4年・5年）
18	木	短縮日課 避難訓練
19	金	短縮日課 水泳教室（1年・3年）
20	土	
21	日	
22	月	児童朝会 交通安全指導日 中学校体験学習（6年特支）
23	火	秋分の日
24	水	クラブ③ 牧場見学（3年）PTA 役員会
25	木	短縮日課 避難訓練予備日
26	金	通常日課 前期終業式（朝会） 消防署見 学（3年） 水泳教室（5年・6年） 就学時スクリーニング検査
27	土	
28	日	
29	月	後期始業式（朝会） マラソンチャレンジ～10/18
30	火	短縮日課 水泳教室（4年・6年）

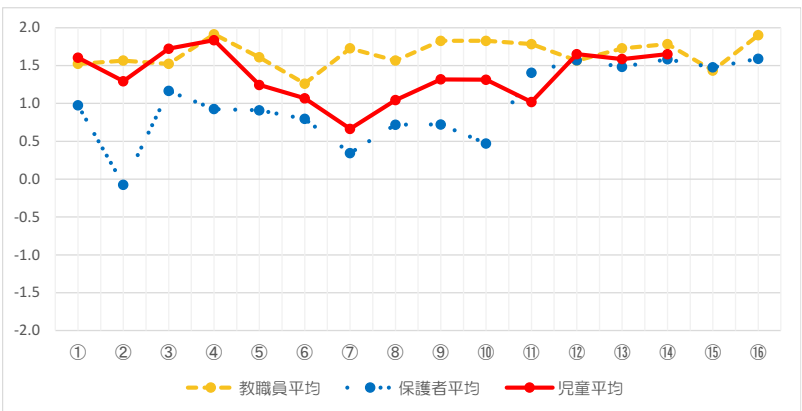
9月の帰宅時刻 17:00
この時間以降の外出は保護者同伴をお願いします。
児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

令和7年度第1回学校評価アンケートの結果について

R07.7 学 校 評 価		アンケート三者比較 (ピンクは前回より+0.2～ 水色は-0.2～)															
全 校	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	
教職員平均	1.5	1.6	1.5	1.9	1.6	1.3	1.7	1.6	1.8	1.8	1.8	1.6	1.7	1.8	1.4	1.9	
R06 12月	1.5	1.5	1.7	1.8	1.7	1.3	1.9	1.6	1.6	1.9	1.7	1.4	1.6	1.8	1.3	1.6	
保護者平均	1.0	-0.1	1.2	0.9	0.9	0.8	0.3	0.7	0.7	0.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	
R06 12月	0.9	-0.1	1.2	0.9	0.6	0.8	0.3	1.0	0.7	0.8	1.4	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	
児童平均	1.6	1.3	1.7	1.8	1.2	1.1	0.7	1.0	1.3	1.3	1.0	1.7	1.6	1.7			
R06 12月	1.6	1.5	1.6	1.8	0.9	1.0	0.5	1.3	1.3	1.4	1.0	1.6	1.5	1.8			

7月に真龍小学校の教育活動についてのアンケートを実施させていただきました。ご協力、ありがとうございました。その結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

○「当てはまる⇒+2点」「どちらかと言えば当てはまる⇒+1点」「どちらかと言えば当てはまらない⇒-1点」「当てはまらない⇒-2点」「未記入⇒計算対象外」として計算して平均した数値です。ですので、平均が「1.0以上」になることで、プラス評価されているとみなせます。



◇ 評 価 項 目 ◇

①自分から挨拶できている。②後片付けや整理整頓に気をつけている。③思いやりのある態度で友達や周りの人に接している。④交通事故や災害などの危険から身を守る習慣が身についている。⑤進んで外遊びや運動をしている。⑥「早ね・早起き・朝ごはん」などの生活習慣が身についている。⑦学校図書館や情報館で本を借りたり本を買ったりして、本に親しもうとしている。⑧家庭学習の習慣が身についている。⑨基礎的・基本的な学力が定着している。⑩タブレットを活用しながら、自ら進んで学習に取り組んでいる。⑪楽しく学校に通っている。⑫学校は、わかりやすく授業をしている。⑬学校は、子どものよさや苦手さを理解し、個に応じた指導をしている。⑭学校は、子どもや保護者からの相談に積極的に応じている。⑮学校は、教育方針をわかりやすく伝えたり、情報提供を積極的に行ったりしている。⑯学校は、感染症対策を含め、安全安心に配慮し、校舎等の環境や危機管理体制を整えている。
※⑮⑯の質問は、児童のアンケートでは行っていません。

【三者の数値を比較して】
○「⑫わかりやすい授業」「⑬個に応じた指導」「⑭相談への対応」は、いずれも三者が高い評価を示しており、本校の教育活動が児童・保護者の間に広く浸透していることが伺えます。
○「②整理整頓」は、教職員や児童は一定の評価をしていますが、保護者の評価とは差が見られました。学校での取組と家庭での様子をつなげる工夫が今後の課題です。
○「⑩学習用端末の活用」は、教職員は授業での活用を高く評価していますが、保護者の皆様には実感として十分に伝わっていないことが分かりました。特に1年生では導入が始まったばかりですので、活用の様子や成果を今後さらにご家庭に見える形でお伝えしてまいります。

自由記述欄（一部抜粋） ※学年・クラス・個人が特定される部分は一部直してあります。
※情報端末器の利用に関するアンケート結果につきましては、後日、生活だよりにてお知らせいたします。

【小中連携の取組について、知っていることをお書きください。】
・コミュニティ・スクール、中学校からの乗り入れ授業の実施。
・中学校の先生が小学校で授業を行う日があること。
・よくわからない。
・学校だよりからは中学校の先生の授業について。Webページの「学校教育活動」にも取り組みについて掲載してもいいのではと思いました。
⇒小中連携の取組については、中学校の先生による授業などのご理解をいただく一方で、よくわからないとの声も多数寄せられました。今後は学校だよりやWebページ等を通じて、取組の内容をより分かりやすくお伝えしてまいります。

【『よくわかる！真龍小学校』についての感想をお聞かせください。】
・カラーで細かく色々説明しているのでとても読みやすかった。
・学校の取り組みなどがわかりやすく記載されており、学校の活動を把握することができるので助かっております。
・欠席時の連絡時間、日課表、持ち物、使用ノートの種類など記載されていて、一目でわかるので我が家では見やすいところに掲示しています。
・申し訳ありません。よく分かる真龍小学校ってことがわかっていません
・メールの添付ファイルで送っていただいたほうが、気になったときに確認しやすいかもしれません。
⇒『よくわかる！真龍小学校』につきまして、多くのご感想をいただきありがとうございました。内容の分かりやすさや活用しやすさについて評価いただく一方、ご存じないというご意見も多数ありました。メールでの確認を望む声もありましたので、今後はPDFでの添付送信も行ってまいります。

【その他、学校の教育活動全般を通して、お気づきのことがありましたらお聞かせください。】
・毎日の宿題と家庭学習のおかげで、自宅でも勉強するという習慣が身につきました。学級通信で学習進度、クラスの様子、行事についてなど詳細をお知らせしていただけるので、とてもありがたいです。
・いつもお世話になっております。多感な時期の子供たちですが、先生も生徒もこのクラスでよかった！と思えるクラスになると良いと思います。学校と家庭で連携しながら学校にまかせっきりにならずに子供たちを見守っていただけたらと思います。
・学校の外の送迎不可エリアで子供を下ろしている車を何度か見かけました。ルールを守れない親がいることを残念に思います。
・夏の水分補給について、何故お茶がダメなのか分からない。
・運動会の時、学年ごとに席が集まっているので、その学年の競技の時は、その席の前でやってもらえると、嬉しいですよ。
・運動会の座席ですが、保護者席が徒競走のゴール近くになっているため、徒競走以外の出し物が遠くて見えにくい。優先するのであれば、中央付近か保護者席を横割りにしてはどうでしょうか。
・今年度に入って、給食が美味しく無くなったと言っています。昨年度は、週に一度ずつパンや麺の日が有り楽しみにしていた様ですが、それも無くなり残念がっています。多国籍で真新しいメニューも無くなり、献立表のお便りも工夫がない様に感じます。少しでも改善して以前の様にして行ってもらえると有り難いです。
・支援学級の子が支援されないで、普通学級の子に先生が付きっきりになるっていう状況はつくりたくない。
・昔と今の教育の在り方には大きな違いがあり、昔のように、子どもに対して必要な場面では大きな声で叱ったり、強く注意したりすることができない今の風潮に、少し違和感を覚えています。家庭としては、子どもが良くないことをしたときには、先生方にも真剣に注意し、時には厳しく接していただきたいと考えています。昨今は親の教育への干渉が強くなりすぎており、それが先生方にとって教育しづらい状況を生んでいるのではないかと感じます。そのような中でも、多くの方向に気を遣いながら子どもたちと真摯に向き合ってくださっている先生方には、心から感謝しています。だからこそ、現代の親にはもっと学校や先生方を信頼する姿勢が必要だと、強く感じています。
⇒保護者の皆様には、日頃より温かなご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。アンケートでは、学習習慣や学級経営への評価とともに、運動会や給食、安全面など多様なご意見を頂戴しました。いただいたご意見やご要望は、改善すべき点は改善して今後の学校運営に活かしてまいります。